

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 2 年 7 月 30 日 (2020.7.30)

【公表番号】特表 2019-527081 (P2019-527081A)
 【公表日】令和 1 年 9 月 26 日 (2019.9.26)
 【年通号数】公開・登録公報 2019-039
 【出願番号】特願 2018-565808 (P2018-565808)
 【国際特許分類】

A 6 1 B 5/055 (2006.01)

H 0 1 F 6/00 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 B 5/055 3 3 1

H 0 1 F 6/00

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 6 月 19 日 (2020.6.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

床アンカに固定されるブラケットであって、前記床アンカに固定される場合に垂直方向に向けられた 1 以上の貫通スロットを含み、ブラケットの 1 つの面上に平坦なブラケット側係止面を有し、前記平坦なブラケット側係止面が、垂直方向においてピッチ P で周期的である表面フィーチャをもつ、当該ブラケットと、

平坦なコンポーネント側係止面であって、前記ブラケットの前記 1 以上の貫通スロットとアラインされた前記平坦なコンポーネント側係止面の 1 以上の貫通孔を用いて、前記平坦なブラケット側係止面を有する前記ブラケットの前記 1 つの面に対して係止され、前記平坦なコンポーネント側係止面が前記平坦なブラケット側係止面と係止される場合に垂直方向に向けられた前記ピッチ P で周期的である表面フィーチャを持つ、当該平坦なコンポーネント側係止面と、

を有する耐震取り付けブラケットアセンブリ。

【請求項 2】

前記平坦なブラケット側係止面の表面フィーチャが、前記ピッチ P により離間された相互に平行な水平リッジ及び前記ピッチ P により離間された相互に平行な水平溝の一方を有し、

前記平坦なコンポーネント側係止面の表面フィーチャが、前記ピッチ P により離間された相互に平行な水平リッジ及び前記ピッチ P により離間された相互に平行な水平溝の他方を有する、

請求項 1 に記載の耐震取り付けブラケットアセンブリ。

【請求項 3】

前記平坦なコンポーネント側係止面が、前記平坦なブラケット側係止面と係止され、
 接着剤が、前記平坦なコンポーネント側係止面と前記平坦なブラケット側係止面との間に配置されない、

請求項 1 乃至 2 のいずれか一項に記載の耐震取り付けブラケットアセンブリ。

【請求項 4】

前記ブラケットが、

ねじ棒を有する床アンカを受けるサイズのアンカ取り付け貫通孔を持つ水平取り付け板と、

前記アンカ取り付け貫通孔に配置され、入れ子式の外側及び内側偏心ブッシュを有する偏心ブッシュアセンブリと、
を更に有する、請求項 1 乃至 3 のいずれか一項に記載の耐震取り付けブラケットアセンブリ。

【請求項 5】

前記ブラケットが、
前記ブラケットの凹所内に配置され、前記平坦なブラケット側係止面を含むブラケット側係止板、
を含む、請求項 1 乃至 4 のいずれか一項に記載の耐震取り付けブラケットアセンブリ。

【請求項 6】

前記平坦なコンポーネント側係止面を含むコンポーネント側係止板、
を有する、請求項 1 乃至 5 のいずれか一項に記載の耐震取り付けブラケットアセンブリ。

【請求項 7】

平坦なコンポーネント側係止面を各々含む複数の磁石取り付け部を持つ超電導磁石と、
請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 項に記載の耐震取り付けブラケットアセンブリの複数であって、前記耐震取り付けブラケットアセンブリの各々が、前記超電導磁石の前記複数の磁石取り付け部の 1 つに対応する、複数の耐震取り付けブラケットアセンブリと、
を有し、各磁石取り付け部の前記平坦なコンポーネント側係止面が、対応する当該耐震取り付けブラケットアセンブリの前記平坦なコンポーネント側係止面である、
超電導磁石アセンブリ。

【請求項 8】

前記磁石取り付け部及び前記ブラケットの前記それぞれの係止面の対になる表面フィーチャが、垂直方向において前記ピッチ P だけ各それぞれの係止面に対して離間された対になる水平歯を有する、請求項 7 に記載の超電導磁石アセンブリ。

【請求項 9】

前記ブラケットが、
ねじ棒床アンカを受けるサイズのアンカ取り付け貫通孔を持つ水平取り付け板と、
前記アンカ取り付け貫通孔に配置され、入れ子式の外側及び内側偏心ブッシュを有する偏心ブッシュアセンブリと、
を更に有する、請求項 7 又は 8 に記載の超電導磁石アセンブリ。

【請求項 10】

前記耐震取り付けブラケットが、
ナットであって、前記ナットと前記偏心ブッシュアセンブリとの間のギャップを持つように前記ねじ棒床アンカ上に留められた当該ナット、
を有する、請求項 9 に記載の超電導磁石アセンブリ。

【請求項 11】

各磁石取り付け部が、
前記磁石取り付け部の係止面を持つ係止板、
を有する、請求項 7 乃至 10 のいずれか一項に記載の超電導磁石アセンブリ。

【請求項 12】

1 以上の垂直貫通スロットを持つ垂直板及びねじ棒床アンカを受けるサイズの貫通孔を持つ水平板を含むブラケットと、
前記水平板の前記貫通孔に配置された入れ子式の外側及び内側偏心ブッシュを有する、
前記アンカ取り付け貫通孔に配置された偏心ブッシュアセンブリと、
を有する耐震取り付けブラケットアセンブリ。

【請求項 13】

前記ねじ棒床アンカにねじ留めされたナットを更に有し、前記ナットと前記偏心ブッシュアセンブリとの間に間隙を有する、請求項 12 に記載された耐震取り付けブラケットア

センブリ。

【請求項 1 4】

前記垂直板に配置され、ピッチ P で垂直方向において周期的である表面フィーチャを持つブラケット側係止面と、

前記ピッチ P で垂直方向において周期的である表面フィーチャにより前記ブラケット側係止面と係止されるコンポーネント側係止板、

を有する、請求項 1 2 又は 1 3 に記載の耐震取り付けブラケットアセンブリ。

【請求項 1 5】

複数の磁石取り付け部を持つ超電導磁石と、

請求項 1 2 乃至 1 4 のいずれか 1 項に記載の耐震取り付けブラケットアセンブリの複数であって、前記耐震取り付けブラケットアセンブリの各々が、前記超電導磁石の前記複数の磁石取り付け部のうち 1 つの磁石取り付け部に対応し、前記垂直板によって当該 1 つの磁石取り付け部と共に固定される、複数の耐震取り付けブラケットアセンブリと、

を有する、超電導磁石アセンブリ。